

PHOTO
ふなばし

特集

世界に
伸びる

京葉港

船橋の海

写真特集

つくろう私達のくらし 生活展

まちなかの文化財 萩堂 (はぎどう)

広報ふなばし写真版

MARCH

3月

vol. 6

隔月年6回発行



セータープールと自動車専用船



自動車専用船の内部



岸壁に並べられる乗客車

世界に
伸びる

京葉港 船橋の海



タグボートに引かれ、船橋航路に入港してくるノルウェーの自動車専用船



京葉港船橋中央ふ頭、午前9時。自動車専用船への車の積み込みはいっせいに始められた。付近のモータープールと呼ばれる広大な広場には、すでにメルカーから運ばれてきた数千台もの輸出用小型車がビッシリと並べられ、静かに船出を待っている。左ハンドルの国産車には、すでに異国の雰囲気があったよう。

そのモータープールに並べられた車が、30人ほどのドライバー達によって、次から次へと船の真横の岸壁に集められ、順序よく専用船の中へ乗り入れられてゆく。専用船はノルウェーからやってきた。ハール・カーメンシタ号1万8千トン。今日の出航は午後4時である。積み込み作業は独特の緊張感の中で、淡々と、そしてスピーディーに行われた。

専用船は船橋航路を後に、横浜、横須賀、そしてスエズ運河をわたり、イギリス、オランダへと向う約40日間の船旅だという。船橋航路は、連日多くの外国の貨物船が入港し活気にあふれている。オースト



船内の事務室では作業の打ち合わせが行われる



こんな大きな船でも船員はわずか19人



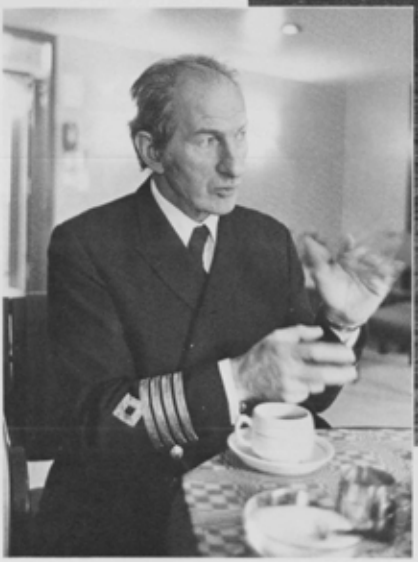
輸送会社では作業の前に入念なミーティングが行われる



すき間なくピッタリと積み込まれた車は床にベルトで固定される



総計68層に区切られていて約4,000台の車が積める



「6か月船に乗って、2〜3か月の休業、そしてまた船に乗るのです」船内のカフェでアスモンド・フィヨルドバンク船長が語ってくれた



専用船の通信室

就航など輸送方法の合理化にとまない、一層の施設の拡充を図ってゆくことが求められている。

京葉港は、今後市内産業の重要な育成の場として、また緑地、公園、レクリエーション施設、文化、スポーツ施設など、市民の憩いの場として整備、調整を図ってゆかねばならない。

ラリア、ルーマニア、韓国、中国……。これらの国々からは、鉄鋼コイルやアルミニウム、そして農水産品などが運ばれてくる。輸出も盛んに行われている。全属機械工業品や市内の鉄鋼会社で作られる上水の鉄管などが中近東方面に多く輸出されている。

国内の移入移出、現在船橋から釧路、沖縄間で定期的に行われており、軽工業品や雄工業品などが輸送されている。労働力、交通、環境などの制約などを合わせると、内航海運は更に大きな役割を果してゆくのではないだろうか。

このように京葉港は、外貿不定期船港、内貿港として整備されているが、今後更に船舶の大型化、専用化、コンテナ船の



現在このような車の輸出作業が月3〜4回の割合で行われている



▲ 軽工業品や建築資材などの荷揚げ作業が
▼ 連日盛んに行われている



内貿易で陸上げされた資材をトラックに積み込む



◀ オーストラリアから輸入されてきた鉄鋼コイルの荷揚げ作業がすむ



船橋中央ふ頭



ハワイ南方海域をはじめ太平洋全域における深海底鉱物資源の探査、研究を行う「第2白嶺丸」も船橋の海を基地として活躍している



市内の鉄鋼会社で作られた鉄管が中近東などに輸出されている



オーストラリアから輸入されたアルミインゴット



鉄鋼コイルは重さ約2トン
自動車の車体材料などに使われる



船橋、釧路、沖縄間を結ぶコンテナ専用船



つくろろう私達のくらし
第19回船橋市生活展



手作り豆腐の実演コーナー、自作の豆腐は大豆の香りもよく栄養も豊富です



ガスの安全な使用方法を説明する
京葉ガスのコーナー



「物を大切にして再利用を考え、ごみを少なくする気持ちを」
その具体策には限りない工夫が見られました



農業に汚染されない本物の味を求める
農産物が次第に高まっています



電気器具の正しい知識を説明する
東京電力のコーナー



来場者に対するアンケート調査にも、消費生活
者の正しい知識を求める気持ちが
あふれていました



保健婦さんや関係機
関の皆さんによる健
康のパロメータ測定
も好評でした



保健婦さんや関係機
関の皆さんによる健
康のパロメータ測定
も好評でした



契約上のトラブルは年々増加しています
巧みなセールスマンの作戦には要注意。
話し合いがこじれたら市消費生活セン
ターへご相談ください



「ほんものの牛乳を求めて」のコー
ナーでの試飲も勉強になりました



新ちかのか
文化財

所在地 市内小野田町

⑤ はぎ 萩 堂 どう
(祖師堂)

「萩堂」とはまた何と床(ゆか)しいというか、椎(みや)びな
名前。お堂の周囲はさつと静かで、秋だったら野草なんか咲き
乱れて、と胸をわくわくさせて出掛けてみた。市の北端に近い小
野田(このだ)の集落に入り、急な石段を登った。やはり静かなた
たずまい、端正な小堂だった。秋には多分萩が、そんな期待通りの
お堂ではあったが、土地の人に聴いて、またびっくり。
というは、このお堂はもと萩の大木で作られたという。明治初
年に改築された現在のお堂にも二本だけ、当時の古い萩の大木が使
われているそう。それがどの柱のものはわからなかったが、一
体全体、萩って大木になるのかしら。物の本には、マメ科の亜灌木
茎高一・五メートルに達す。第一、茎の高さと書かれる
所をみると、木よりは早なんだが。
堂内、日常上人作と伝える祖師日蓮さんが座ってらっしゃる。



林の中にひっそりとたたずむ

船橋海浜公園
潮干狩り場オープン
3月21日—7月7日

利用料金 おとな(中学生以上) 800円 こども(満4歳以上) 500円
団体割引(25人以上) 1人50円引き

問合わせ 財船橋市海浜公園管理協会 ☎ 0474(35)0828(代)





市立船橋高校の男女バスケットボールチームが、第15回全国高等学校バスケットボール選抜優勝大会関東地区予選会において、全国初のアベック優勝を果し、さる2月27日大橋和夫市長に全国大会出場の報告をしました。190センチメートルと、チーム一の長身を誇る選手と握手する大橋市長。



スポーツで健康ふなばし こんにちは…

編集後記

「船橋にもあんな大きな船が入って来ているんですね…」海浜公園で会った市民の方の、何げない一言がこの特集のきっかけを与えてくれました。そう言えば市内をよくご存知の方を除けば、まだまだ船橋の「知られざる面」が沢山あるはずですよ。そんなところをこれからもどんどん出せていけたらと思っています。

撮影では乗船許可をもらって、アスモンド・フィヨルドバンク船長に船内を案内していただきました。船内には何から何までそろっていて、長い航海の様々な生活が見えてくるようでした。「日本は魅力的な国です。船橋の街も是非よく知りたいと思っています」とニコリ話してくれました。撮影した写真の郵送を約束しての別れ際、差し出された右手の大きさと暖かさがとても印象的でした。